

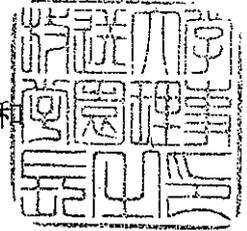


放総第0273号

令和6年8月22日

放送大学学園理事長

高橋道和



放送大学学長選考の基準の公表について

放送大学学長の任免の基準及び任期に関する規則（平成26年放送大学学園規則第2号）第2条第1項に規定する選考の基準が学長選考・監察会議において定められましたので、別添のとおり公表します。

学長選考の基準

令和6年8月21日

放送大学学長選考・監察会議

放送大学学長の任免の基準及び任期に関する規則（平成26年放送大学学園規則第2号）第2条第1項の規定に基づく学長選考の基準について、以下のとおり定める。

1. 学長に求められる資質・能力

別添「次期放送大学長に求められる学長像」を基準とする。

2. 選考の手続・方法等

放送大学学長選考・監察会議における学長選考等の手続に関する規程（平成26年学長選考会議規程第1号）第3条から第7条まで並びに放送大学学長選考・監察会議における学長選考手続に関する実施細則（平成26年学長選考会議規程第2号）第3条及び第4条の規定に基づき、以下のとおりとする。

① 学長選考・監察会議委員又は教授会の構成員からの学長候補適任者の推薦受付期間

令和6年9月2日（月）から9月17日（火）まで

② 学長候補者の所信表明書等の提出期間

令和6年9月24日（火）から10月7日（月）まで

③ 学長候補者の面接を実施する期間

令和6年10月29日（火）

④ 教授会の意見の聴取を求める場合の期限

令和6年11月20日（水）

⑤ 学長予定者の選考の期限

令和6年12月23日（月）

以上

令和6年8月21日
放送大学学長選考・監察会議

1. 放送大学の役割

放送大学は、放送大学学園法に基づいて設立された通信制大学として、テレビ・ラジオ及びインターネットなどの多様なメディアを活用するとともに、全国各地の学習センター等において大学教育を提供し、我が国における生涯学習の中核的機関としての役割を果たしている。

今後はさらに、学術研究の一層の充実を図るとともに、遠隔高等教育としての強みを活かし、様々な困難な状況にある若年者層や、海外在住邦人等も含め、学習の機会を必要とする誰もが遠隔で質の高い高等教育を受けられるようにすることが期待されている。

また、メディアの特性を踏まえたより効果的な教育手法の研究開発や実装を進め、次世代の遠隔高等教育モデルを開発し、他大学等にも展開していくことで、社会における教育課題の解決に寄与することも期待されている。

2. 放送大学における当面の具体的課題

【教育の充実】

教育内容をより一層充実させ、学生確保につなげること。

- ・社会と時代のニーズを踏まえた教養教育の充実
- ・リカレント教育、リスキリング等、社会人の学び直しへの対応の拡充
- ・多様なメディアの特性を生かした教育の実施

【研究の活性化】

研究活動を活性化させ、研究成果を社会に還元していくこと。

- ・次世代教育研究開発センターを中心とした新たな教育手法の研究開発
- ・研究活動の活性化のための学術研究環境の一層の充実
- ・大学院における研究指導の一層の充実

【国際展開】

社会のグローバル化の進展を踏まえ、国際的な教育ニーズ等に広く応えるための国際化を推進すること。

- ・在外邦人の受入れに向けた準備の着実な実施
- ・在外外国人を含む日本語を学ぶ外国人や日本で就労する外国人等のニーズへの対応

【学習センターの活用】

社会や本学の状況の変化を踏まえ、学習センターの学びの拠点としての機能の充実を図ること。

- ・学習センターの在り方に関する検討結果を踏まえた効果的な活用の推進

【デジタル化と DX の推進】

放送大学の諸活動におけるデジタル化を推進し、その質を向上させるとともに、デジタル・トランスフォーメーションによる教育研究の高度化を行うこと。

- ・IBT の高度化・厳格化や新たな成績評価手法の開発
- ・教材の電子化やメディア授業の拡充による学習環境の向上

3. 求められる学長の資質・能力

上記のような具体的課題に着実に対処し、放送大学の役割を果たしていくため、その学長は、以下の資質及び能力を備えていることが求められる。

- ① 学生及び教職員をはじめ社会から信頼を得るに足る、高潔な人格と優れた学識を有する者で、放送大学における教育研究活動を活性化し、発展させる意欲と能力を有すること。
- ② 大学を取り巻く状況の変化をとらえ、迅速・柔軟に対応するとともに、教学マネジメントの確立に向けて学長として優れたリーダーシップと行動力を発揮し、構成員と連携してガバナンス等の必要な改革を推進できること。
- ③ 学長として放送大学の教育、研究、社会貢献及び大学運営等の諸活動に明確なビジョンを示し、適切に実行できること。

以 上